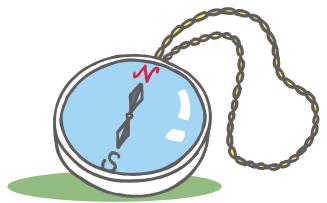


# 羅針盤

第 2 号 令和7年4月14日(月)



## ◆ 「自分の思い、考え方をもつ」

今年度の入学式で、充実した学校生活を送るために大切にしてほしいことについて、新入生の皆さんにお話した内容を、全校生徒の皆さんにも、伝えておきたいと思います。まず一つ目に、「自分の思い、考え方をもつ」ということです。中学校に入学して、「自分は中学校で何をしたいのか。どんな姿になっていきたいのか。」という思いをしっかりと持って、自分らしさといったことを大切にして生活していくことがとても大事なことです。「自分らしくあること」それは言い換えれば、あることについて自分がどれくらい理解できているのかといったことを確認すること、または、理解できていないことを把握して、それを解決するために調べることで、何よりも自分の意見を持つということではないでしょうか。ただし、これらのことを取り組むことは簡単なことではありません。しかしながら、自分といった存在がどうあるべきかを見つめなおすためにはとても大事なこともあります。日ごろから客観的な視点を持ち得ていなければ、理解できていないことを把握することは難しいことかもしれません。それでも、自分自身を見つめなおすきっかけとなることに間違いはないはずです。そして何よりも、「自分の意見を持つ」ということ、正解主義といった風潮が根強く残ってはいますが、自分なりの意見を述べるといったことに躊躇してしまうこと事態はとても残念なことです。自分の意見が正しいのか、間違っているのか、あるいは、多くの人から共感を得ることができるのか、そうではないのかといったことに左右されてしまうことが多いのではないでしょうか。いわゆる「同調圧力」に負けてしまうといったようなことが数多く起きてしまっているのではないでしょうか。そんなことよりも、まずは自分の考え方となる根拠を見つけ出すことから始めるべきです。その根拠を言語化することで、自分自身の意見といったものが明確になっていくはずです。「なぜ自分はこう考えたのか」といった視点を持って考えることが、「自分の意見」を持つことへつながっていきます。その考えが大きな原動力となり、人との繋がりを生み出し、人間関係をより豊かなものへと変えてくれるはずです。充実した学校生活を過ごすために、日ごろから心掛けてほしいと思います。



## ◆ 「時を守り」

本校の校訓にもなっている「時を守り」とは、何を意味しているのか。生徒の皆さんだけでなく、誰にでも等しく与えられているもの、それは一日という「時間」です。一日の24時間を、秒で表すと、86,400秒となります。この一秒、一秒を如何に無駄なく過ごすことができるのか。誰にとっても大きな課題であり、時間を上手に使っている人は、生活の中で様々な工夫を凝らしながら、時間を大切にという意識の高い人のように感じられます。逆に、時間の使い方が余り上手でない人は、待ち合わせの時間にも平気で遅れたり、相手の時間までも奪ってしまっていることに、とても無頓着な人のような気がします。生徒の皆さんには、「時間を大切にする」意識を持ちながら、有意義な学校生活を過ごしてもらいたいと考えます。

